



かつての古戦場であり、江戸時代には例幣使街道の宿場町として栄えた、都賀地域の「合戦場」。当地をPRする活動を行ってきた漆原さんが、地元の仲間数人と共に立ち上げた「合戦場の知名度を全国区にする会」の活動が、市の「とちぎ夢ファーレ」の助成事業となりました。ユニークな発想で町おこしをリードする漆原さんにお話を伺いました。

合戦場の町おこしニスト

普段は合戦場で郵便局長として活躍する漆原さんには、以前から合戦場を盛り上げたいという「使命感」があったといいます。その漆原さんの活動が大きく注目されたのは、今から5年前。「町が認知されるにはオブジェが必要」と、倉庫に眠っていた丸型ポストを、かつての「例幣使」が日光に献上した「幣帛」をイメージした、黄金色に塗装し、話題を呼びました。

その後は「合戦場の町おこしニスト」として市の文化マイスターに任命され、地域でボランティアを行った、合戦場に生家が残る日立製作所の創業者 小平浪平の顕彰活動などを行ってきた漆原さんが、仲間と共に立ち上げたのが「合戦場の知名度を全国区にする会」です。

合戦場の情報をみんなで共有する

今年度、会の活動としてメインで行っているのが、合戦場を知ってもらうための冊子の作成です。「合戦場の情報を『私たちが知っている』ではなく『みんなで共有したい』という漆原さん。「合戦場の情報を共有することによって『みんなに合戦場の情報が当たり前になって行く』ということが全国区に近づけること」と言います。そうしたコンセプトのもとに作成された冊子には、例幣使街道の合戦場宿や小平浪平の紹介をはじめ、地元消防団に残るガソリン消防ポンプの話や地元のお店・名産の紹介など、合戦場に関する多岐にわたる情報が網羅されています。

活動のアイディアの原点は「ひらめき」という漆原さん。会には、特に代表者は置かず「自由な発想のもとに、良いものは全部取り入れちゃう」と言います。「『こういうもの作ったんでどうですか』とか『(じゃあ) うちで置いてあげるよ』』といった日頃のやり取りで、新たなものが生まれていくそうです。

「栃木ロマン」を広げたい

合戦場だけでなく、栃木市各地にはそれぞれの魅力があると漆原さんは言います。「『栃木ロマン』を広げたい、というか、小さな魅力に目を向けていけば、もっと(栃木市全体が) 広がって行くのではないかとお話をしてくださいました。



合戦場の知名度を全国区にする会 (2019年度「とちぎ夢ファーレ」新規助成事業) うるしはら やすし 漆原 康史 さん



本との出会い

子どもの時に読んだ本、青春真っ只中で読んだ本、子育てに悩んで読んだ育児本・・・本は、広い世界や知識、生きるヒントを教えてください。脳科学者の黒川伊保子氏は、子育てで親が最も守らなければならない基本のルールとして「早寝・早起き・朝ごはん・読書」を挙げています。氏によれば、「読書」は「想像を超える知識のネタ」であるといえます。

栃木県の生涯学習課は「家族で本を読んで感想を話し合ったり、好きな本をすすめあったり、読書習慣を共有することで、コミュニケーションを図り家族の絆を強める取り組み」＝「家読」を進めています。家族で同じ本を読んだり、自分が子どもの頃に感動した本をお子さんに紹介したり、時には場所を変えて、近くの図書館や書店に出かけてみれば、さらに本との出会いは広がります。

夏休みの子育ては忙しく、イライラしがちな日々ですが、子育てで一番大切なことは『親の気持ちの安定』です。楽しい時間は気持ちの安定につながります。夏休みにこそ、ぜひ「家読」で、親子で宝の時間を共有してほしいと思います。そして、子どもたちが自分の考え方の「芽」になるたくさんの本に出会えますよう願います。

生涯学習課 ☎(21)2490



夏休み、子どもの遊具の事故に気をつけて

夏休みは家族で出かける機会が増え、子ども達が屋外・屋内遊戯施設で遊ぶ機会も増えます。遊具を使った意欲的な遊びは、子どもが成長するのに大切な機会のひとつですが、その一方で、骨折や打撲などの事故の報告も寄せられています。

- ・アスレチック遊具の丸太を踏み外し、腹部を丸太に強打した
・ターザンロープに片手でつかまって、宙吊りの状態になって落ちた
・滑り台の柵を乗り越えて遊んでいたら、2メートルくらいの高さから落ちて腕を骨折した
・ジャングルジムで遊んでいて、ワンピースのスカートで足元が見えず、1.5メートルくらいの高さから足を踏み外して、鉄の棒に頭をぶつけた
子どもを遊具で遊ばせるときは、次のことに気をつけましょう。
・遊具の対象年齢を守りましょう。また、それぞれの遊具の正しい使い方について教えましょう。
・幼児には保護者が付き添いましょう。小学生になると、子ども自身が危険に対する認識を持つことも必要になってくるため、危険性についてよく教えましょう。
・子どもは予想外の動きをすることがあります。紐付きの服やかばんなどは、紐が遊具や体に絡まることがあるので注意しましょう。

「少くから一人にしても大丈夫。」という油断が悲しい事故を起こしてしまします。保護者は必ず付き添い、目を離さないようにしましょう。

消費生活センター(入舟庁舎内) ☎(23) 8 8 9 9 / FAX (23) 8 8 2 0

相談業務の案内

相談は無料で秘密は厳守します。気軽にどうぞ。市内の方であれば、どの窓口でも相談できます。

Table with columns: 相談 (Consultation), 日時 (Date/Time), 場所/問合先 (Location/Contact). Lists various services like legal consultation, housing, and labor support with their respective schedules and locations.

栃木ガスなら... エネワンでんきまで電気料金をお得に! ガスとセット割引までさらにお得に! Gas One 栃木ガス株式会社

かたづけ屋☆栃木です!! お盆の前にかたづけやー☆(V) 株式会社 くりかい

経営・会計・税務・国際税務のパートナー [資産継承・相続準備]のご相談を承っております 板倉公認会計士事務所